

花沢の里周辺地区 景観まちづくりニュース

第4号

(平成30年8月3日)

発行：焼津市都市デザイン課

第4回協議会を開催しました！

このニュースは、花沢、野秋、吉津、高崎など、花沢の里周辺地区の景観まちづくり重点地区計画の策定に向けた意見交換などの様子を地域の皆様と情報を共有するために発行しています。ぜひご覧ください。

日時：7月11日（水）18:45～20:45

会場：高崎集会所

内容：以下の3つのテーマに沿って意見交換をしました。

①景観まちづくりの方針案の確認

②区域の検討

③将来像のキャッチフレーズの検討

参加者：協議会委員（自治会長、区長、公募住民等）10名

花沢の里周辺地区における「景観まちづくりの方針」案

●委員の皆様へ提示した「景観まちづくりの方針」案の概要は、以下の通りです。

1) 歴史文化と自然が調和した地域固有の景観の保全と向上

- ①花沢の里の歴史的風致の保全と向上
- ②自然と調和した、のどかな集落景観の保全と向上
- ③城跡や寺社、旧街道などの歴史文化資源の保全と景観向上
- ④高台から望む眺望景観の保全と向上



2) 人々が快適に暮らすための景観づくり

- ①公共公益施設の景観の向上
- ②良好な景観を阻害する要因への対応
- ③清潔で四季を感じる快適な景観づくり



3) 住民や来訪者が交流する景観づくり

- ①住民の暮らしや生業の景観の保全
- ②歩いて楽しい景観の創出

※意見の概要は、裏面をご覧ください。

お問い合わせ

焼津市 都市政策部 都市デザイン課 計画担当

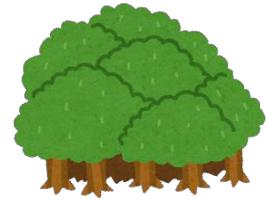
〒425-8502 焼津市本町 5-6-1 (アトレ庁舎 2階) TEL : 054-626-2160 FAX : 054-626-2184

意見交換の結果の概要

景観まちづくりの方針案について

「1）歴史文化と自然が調和した地域固有の景観の保全と向上」

- ・森林・竹林・農地等の整備や維持管理は非常に難しいが、大切。
- ・里山全てでなく、重要な所を重点的に整備・管理したらどうか。
- ・森林や農地を地権者だけで維持管理することは困難なため、地域内外の人で支えていく必要があるだろう。
- ・花沢城跡頂上に、花沢城の歴史の説明板等が欲しい。
- ・花沢城跡頂上は、樹木の枝で眺望が妨げられている。枝打ち等をする必要がある。
- ・林道廻沢線に、空と山だけが見える開放的な景色がある。



「2）人々が快適に暮らすための景観づくり」

- ・花沢に整備するビジターセンターは、方針に基づいて、周囲の景観に配慮すべき。
- ・太陽光発電の設置を抑制する方針としておくべき。

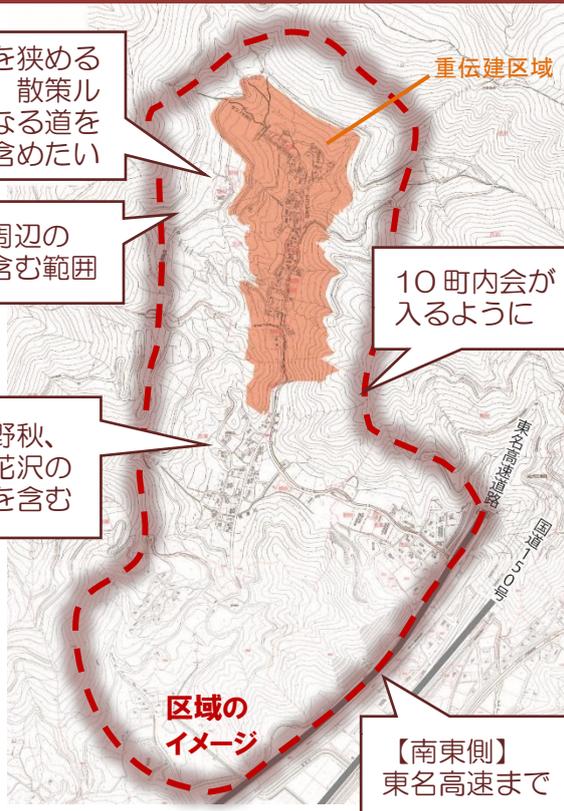


「3）住民や来訪者が交流する景観づくり」

- ・交流の場の確保は必要。
- ・無人販売所マップの作成はよいと思う。
- ・みかんやタケノコの無人販売は評判がよい。高崎でも無人販売所が欲しい。
- ・ビジターセンター周辺のスペースにベンチを設置したい。
- ・ボランティアガイドもほしい。



重点地区の区域について



将来像のキャッチフレーズ

<使用したい言葉・フレーズ>

- ・初めてなのになつかしい郷
- ・のどかな
- ・歴史・文化と自然が調和、心和む里
- ・日本坂峠は続く長屋門作りの里
- ・ヤマトタケル
- ・四季の香りする豊かな里山
- ・歴史（城跡・寺社・地域固有の）のどかな自然景観（四季折々の）住民と来訪者との調和・交流
- ・歴史文化と自然の調和
- ・四季を感じる里山を散策しよう！
- ・安心安全な景観
- ・のどかな自然に溶け込む散策と人々の交流など